

思春期の子供を持つ親の会

さくらの樹通信

'09年創刊号



<はじめまして>

代表 山本 久子

小・中・高校と3人の子供をもつ母親です。

幼児期も過ぎ、子供から大人への変わる思春期。まだまだ子供と思うところがあるかと思えば、大人顔負けの事もあります。友人関係や、学校の事、生活の事どれをとってもいろいろな問題をはらんでいます。そんな多感な時期の子供を見守り、大人も共に巣立ちが出来るように情報交換や悩みを共有したりするための集まりを作りたいと思いました。

さくら欄コミュニティセンターを中心に情報交換や悩みをお互い相談したり、共有したりしながら思春期の子供を抱える親として成長できればと思います。

活動内容は、①年2回の情報誌発行、②年1回の総会兼講演会です。そのため、情報誌発行および郵送料と総会での講演会講師代等含め、年会費 500 円いただきたいと思えます。

情報誌には、思春期の問題や悩みの相談等で活躍している方々よりメッセージとアドバイスを載せ、講演会や相談情報、イベント、センターからのお知らせも載せていきます。また、皆さんからの質問や意見、提案事項も募集して載せていきます。一緒に地域での思春期の子供たちを見守りながら、親もいろいろ学んだり、語ったり、リラックスしませんか？



〈親子景色〉

グループサイコセラピスト・精神保健福祉士 藤田 貴士

私の職場は、成城学園にあります。そこで見た親子のやり取りを書いてみました。バス停での事です。

子供「ABCDEFGHIJKLLN・・・ABCDEFGHIJKLLN・・・」

母「だから～LMNでしょ、LMNよ！書いてご覧なさい。」

子供「ABCDEFGHIJKLLN」

母「違う！も～何度間違えれば気が済むのLMN！わかんないの！」

子供「えっ、う～ん」

母「LMNよ！ちゃんと書えるようにしなさいよ！も～何回やっているのよ！書いてごらんなさいよ、もう一回！」

子供 途中から下を向いたまま黙り返る・・・ほんの数分のストーリーです。

ここに出てくる親(大人)の子供の接し方は、子供の勇気をくじく接し方だと思われ
ます。このような接し方を大人が続けていると、子供は自分には能力がないと感じ
て人生に対して消極的になるかもしれませんし、大人に対して反抗的になるのかも
しれません。思春期に入るとさらにエスカレートするかもしれません。

それでは、大人はどうだろう。厳しい口調で子供に接したお母さんの顔を見たので
すが、そこには綺麗な洋服に似合った顔はなく、疲労している様相が見られまし
た。もしかすると、子供になんやかやすめる前に親が(大人が)自分自身を勇気付ける
必要があるのではないだろうか?と感じました。大人もこの様な接し方を続けている
と“私は子育ての能力が何のではないか”と悩んだり、“もっと厳しくしなければな
らない”“もっと良い塾に通わせればいかに通わない”などのノイローゼの世界に入
り込んでいくのかもしれません。情報過多で複雑な人間関係の中、親たちが思いを
語り、ある時は支えてになったり、そんな身近な場をを必要と感じてしまいます。



〈さくら橋コミュニティセンター館長より〉 小原木 尚子

春は桜、夏は花火、秋はお祭り、冬は七福神めぐり とこの向島は、
いつも活気に満ちています、1986年国際青年年を記念して建てられた
この施設は、名称をも「コミュニティセンター」と称し、中高生対応型の児
童館として開館しました。公設民営型という全国でも新しい形でのスター
トでした。開館時から、火・木・土曜日は夜9時まで開館し、中学生、高校
生のさまざまな活動を初代館長・服部 栄(現在は、理事長をしておいま
すが)と職員とで意見交換をしながらつくりあげてきました。また、小学生
のこどもたちの声を集め、高学年の「センター子ども会議」をつくりあげ、
スポーツ活動・園芸・美化・イベント準備・キャンプなど、こどもたちが主体
的に行う活動を展開してきました。

子どもたちとで行う様々な活動を、家庭の一部にいらして頂き、
ともに、センターを拠点に「子育て」ができたらと願っています。

私事になりますが、若い自分からセンターにて仕事をさせていただき
そのなかで「仕事・結婚・出産・育児・子育て」をしてきました。まだまだ皆
さんと同じ子育て真っ最中(息子は17才、高2)です。
ぜひこの機会にたくさんお話ができれば・・・と考えています。
お気軽においでください。



『さくらの樹』入会案内

「さくらの樹」の樹という字は、さくら橋コミュニティセンター中心に子供と親と地域が寄り添って成り立っていくイメージをこめています。

わずかながらの活動ですが、一緒に思春期の子供たちを育てる親同士、いろいろ情報交換や、悩みを語り合ったり、共有したり、ささえあったりしませんか？

目的：思春期を迎え、大人になるまでの子供を抱えた地域での親の会です。

情報交換や悩みを相談したり、共有したりしながら、思春期を持つ親として成長できればと思います。

活動内容：①年2回の情報誌発行

- 思春期の問題や悩みの相談等で活躍している方々よりメッセージとアドバイス
- 講演会や相談情報、イベントのお知らせ、さくら橋コミュニティセンターのお知らせなど

②年1回の総会兼集まり会

- 専門家の話を聞いたり、関連する映画を見たり話をしたりします。

参加費：500円の年会費……情報誌発行代+郵送代+総会等の雑費

協賛者：さくら橋コミュニティセンター

登校拒否文化医学研究所所長 高橋 良臣氏

グループサイコセラピスト・精神保健福祉士 藤田 貴士氏

あさくさばしファミリーカウンセリングルーム室長 野口 洋一氏 他



----- き り と り -----

『さくらの樹』入会します

フリガナ
名前 _____

住所 〒 _____

連絡先(電話) _____

領収書

『さくらの樹』の年会費を
受け取りました。

年 月 日

代表 山本 久子 印省略